

セカンドステージ設計科目群

科目コード	OG380	科目名	障害者とインクルージョン	科目群	第3群
担当者	河東田 博 (カトウダ ヒロシ)				
開講日程・時限	春学期・水曜日・4時限	授業方式	対面	単位数	2単位
備考	履修人数制限あり				
授業の目標	「包摂」と訳されるインクルージョンは多元的共生社会実現の理念で、ノーマライゼーション理念の延長線上にあると考えられている。そこで、インクルージョン理念がなぜ生まれ、どう発展し、今後どう展開されていくのか、を検討する。				
授業の内容	障害のある人たちがどう生きてきたのかを振り返り、わが国の障害者政策をどのように評価したらよいか、をインクルージョン理念と照らし合わせながら検討する。また、インクルージョンなどわが国の障害者政策に影響を与えた諸理念がなぜ生まれ、どう発展し、現行法制度にどう影響を与えてきているのか、実践上の課題は何か、なども検討する。その上で、誰をも包み込むことのできるインクルージョン（多元的共生）社会をどう実現していったらよいか、を考える。				
授業計画	第1回 4/12 1970年代までの障害者福祉の歩み 第2回 4/19 1980年代以降の障害者福祉の歩み 第3回 4/26 障害者福祉の歩みを変えたノーマライゼーション理念 第4回 5/10 ノーマライゼーション理念・再考とインクルージョン理念 第5回 5/17 インクルージョン理念と障害者権利条約 第6回 5/24 インクルージョン理念が変えたわが国の障害者政策 第7回 5/31 インクルージョン理念と障害者総合支援法1：概要 第8回 6/7 インクルージョン理念と障害者総合支援法2：特徴 第9回 6/14 インクルージョン理念とパーソナルアシスタンス制度 第10回 6/21 インクルージョン理念に抵触する入所施設 第11回 6/28 インクルージョン（多元的共生）社会実現の鍵：当事者参画 第12回 7/5 インクルージョン（多元的共生）社会実現の鍵：性的共生 第13回 7/12 インクルージョン（多元的共生）社会の実現に向けて 第14回 7/19 まとめ *第13回目にゲストスピーカーを招聘する予定				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書	河東田博、2023、『障害者福祉の過去・現在・未来』（2023年度版）、浦和大学、無料（市販されていないためBlackboardを通して該当章を配信予定）。				
上記教科書以外の参考図書	河東田博、2009、『ノーマライゼーション原理とは何か』、現代書館、1,870円（税込）。 河東田博、2015、『知っておきたい障がいのある人のSOS（全6巻）』、ゆまに書房、各巻3,300円（税込）。（2冊共購入不要・立教大学池袋図書館所蔵書を参照）				
その他（HP等）	新聞等各種メディアの福祉情報に目を通しておくこと。				